



2025年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月12日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
コード番号 6966 URL <https://www.mitsui-high-tec.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 鶴池 正清 TEL 093-614-1111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第3四半期の連結業績（2024年2月1日～2024年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第3四半期	158,208	9.8	11,465	△12.3	12,976	△22.5	9,346	△20.6
2024年1月期第3四半期	144,078	10.0	13,076	△29.3	16,749	△21.0	11,765	△30.6

(注) 包括利益 2025年1月期第3四半期 10,237百万円 (△36.1%) 2024年1月期第3四半期 16,018百万円 (△30.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第3四半期	51.15	—
2024年1月期第3四半期	64.38	—

(注) 2024年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期第3四半期	222,254	104,426	46.8
2024年1月期	195,696	96,993	49.4

(参考) 自己資本 2025年1月期第3四半期 104,086百万円 2024年1月期 96,633百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	24.00	—	48.00	72.00
2025年1月期	—	28.00	—	—	—
2025年1月期（予想）	—	—	—	12.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2024年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行ったため、2025年1月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しています。株式分割を考慮しない場合の2025年1月期（予想）の1株当たり期末配当金は60円になります。

3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	214,000	9.2	13,000	△28.3	13,500	△37.9	9,500	△38.9	51.98

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2025年1月期の業績予想（通期）における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しています。株式分割の影響を考慮しない場合の2025年1月期の業績予想（通期）における1株当たり当期純利益は259円92銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年1月期3Q	197,334,325株	2024年1月期	197,334,325株
② 期末自己株式数	2025年1月期3Q	14,584,205株	2024年1月期	14,582,520株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年1月期3Q	182,750,517株	2024年1月期3Q	182,755,103株

(注) 1. 当社は、株式給付信託（BBT）を導入しており、期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2025年1月期3Q277,500株、2024年1月期278,500株）が含まれております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2025年1月期3Q278,126株、2024年1月期3Q278,500株）を含めております。

2. 2024年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、全体としては緩やかな回復基調にあるものの、大統領選挙結果を受けた米国の政策変更や中国経済の減速、不安定な中東情勢等により先行きが不透明な状況が続いています。

当社グループの主たる供給先の状況として、自動車業界においては、電動車関連の需要は堅調に推移しました。半導体業界においては、生成AI向け等の半導体の最終需要は堅調であるものの、車載向け及び民生向け等の半導体の最終需要は回復が遅れています。

このような事業環境のもと、当社グループは超精密加工技術を核として、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大を図るとともに、顧客ニーズに応えるため、グローバル供給体制の強化を推し進めました。加えて、全グループを挙げて生産性向上、原価低減等に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,582億8百万円（前年同期比9.8%増）となり、営業利益は114億6千5百万円（前年同期比12.3%減）となりました。経常利益は、主に外貨建て金融資産の為替差益の影響により、129億7千6百万円（前年同期比22.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は93億4千6百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

自動車業界、半導体業界ともに需要動向が見通しづらい状況が続いておりますが、引き続き全グループを挙げて、収益拡大に取り組んで参ります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型・工作機械)

金型・工作機械事業については、金型の受注減少に伴い、売上高は73億9千1百万円（前年同期比20.5%減）、営業利益は1億3千7百万円（前年同期比87.8%減）となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、円安の影響はあったものの、半導体の最終需要回復の遅れによる受注減少の影響等により、売上高は419億8千万円（前年同期比1.7%減）となりました。営業利益は高騰した主要原材料の価格転嫁時期等の影響により31億8百万円（前年同期比28.4%減）となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、電動車向け駆動・発電用モーターコアの堅調な需要に対応したことにより、売上高は1,130億1千2百万円（前年同期比16.1%増）となりました。しかしながら、営業利益は先行投資に伴う各種費用が増加した結果、81億8千万円（前年同期比0.7%減）となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高41億7千5百万円を含めて表示しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ265億5千8百万円増加し、2,222億5千4百万円となりました。これは主に、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産並びに有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債合計は191億2千4百万円増加し、1,178億2千7百万円となりました。これは主に、買掛金が増加したこと及び長期借入を実施したことによるものであります。

純資産合計は74億3千3百万円増加し、1,044億2千6百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと及び為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年9月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,248	52,268
受取手形、売掛金及び契約資産	29,452	32,571
電子記録債権	3,782	2,882
商品及び製品	7,605	8,648
仕掛品	2,989	3,541
原材料及び貯蔵品	3,662	4,332
その他	5,362	5,339
貸倒引当金	△13	△14
流動資産合計	92,089	109,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,271	55,589
減価償却累計額	△26,938	△28,398
建物及び構築物 (純額)	23,333	27,190
機械装置及び運搬具	112,667	120,962
減価償却累計額	△64,367	△71,468
機械装置及び運搬具 (純額)	48,300	49,494
工具、器具及び備品	26,551	28,548
減価償却累計額	△21,451	△23,341
工具、器具及び備品 (純額)	5,099	5,207
土地	7,408	8,416
使用権資産	1,963	2,044
減価償却累計額	△1,283	△1,382
使用権資産 (純額)	679	662
建設仮勘定	13,470	16,708
有形固定資産合計	98,290	107,679
無形固定資産	1,524	1,588
投資その他の資産		
投資有価証券	1,451	1,373
退職給付に係る資産	870	970
繰延税金資産	1,283	892
その他	186	181
投資その他の資産合計	3,791	3,417
固定資産合計	103,607	112,685
資産合計	195,696	222,254

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,000	24,074
短期借入金	※ 4,000	—
1年内返済予定の長期借入金	9,563	10,989
未払法人税等	2,983	1,024
役員賞与引当金	—	71
リース債務	44	48
その他	9,140	10,950
流動負債合計	46,733	47,159
固定負債		
長期借入金	48,726	67,626
退職給付に係る負債	144	149
役員株式給付引当金	42	—
リース債務	145	121
繰延税金負債	1,820	1,991
長期前受金	387	312
長期未払金	703	416
その他	—	50
固定負債合計	51,970	70,668
負債合計	98,703	117,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	15,251	15,251
利益剰余金	60,631	67,195
自己株式	△3,655	△3,657
株主資本合計	88,630	95,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	546	493
繰延ヘッジ損益	△3	△77
為替換算調整勘定	7,601	8,578
退職給付に係る調整累計額	△141	△102
その他の包括利益累計額合計	8,003	8,892
非支配株主持分	359	340
純資産合計	96,993	104,426
負債純資産合計	195,696	222,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
売上高	144,078	158,208
売上原価	120,228	134,810
売上総利益	23,850	23,397
販売費及び一般管理費	10,774	11,932
営業利益	13,076	11,465
営業外収益		
受取利息	329	669
為替差益	3,612	1,194
その他	202	241
営業外収益合計	4,144	2,105
営業外費用		
支払利息	126	214
固定資産除売却損	333	303
その他	11	75
営業外費用合計	471	593
経常利益	16,749	12,976
特別利益		
補助金収入	104	414
特別利益合計	104	414
特別損失		
固定資産圧縮損	45	179
特別損失合計	45	179
税金等調整前四半期純利益	16,808	13,212
法人税等	4,989	3,863
四半期純利益	11,818	9,348
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,765	9,346

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
四半期純利益	11,818	9,348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	213	△53
繰延ヘッジ損益	14	△73
為替換算調整勘定	3,923	977
退職給付に係る調整額	49	39
その他の包括利益合計	4,200	889
四半期包括利益	16,018	10,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,965	10,236
非支配株主に係る四半期包括利益	53	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 当座貸越契約

資金調達の安定性を高めるため、取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。

契約に基づく当四半期連結会計期間末における借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
当座貸越限度額の総額	12,000百万円	15,600百万円
借入実行残高	4,000	—
差引額	8,000	15,600

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	8,156百万円	10,632百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,048	42,720	97,310	144,078	—	144,078
外部顧客への売上高	4,048	42,720	97,310	144,078	—	144,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,253	0	—	5,253	(5,253)	—
計	9,302	42,720	97,310	149,332	(5,253)	144,078
セグメント利益	1,121	4,344	8,237	13,703	(626)	13,076

(注) 1. セグメント利益の調整額△626百万円は、主にセグメント間取引消去における内部利益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	金型・ 工作機械	電子部品	電機部品	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,216	41,980	113,012	158,208	—	158,208
外部顧客への売上高	3,216	41,980	113,012	158,208	—	158,208
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,175	—	—	4,175	(4,175)	—
計	7,391	41,980	113,012	162,384	(4,175)	158,208
セグメント利益	137	3,108	8,180	11,426	38	11,465

(注) 1. セグメント利益の調整額38百万円は、主にセグメント間取引消去における内部利益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。